

## ABRAEX25 周年オンラインイベント 大使挨拶

みなさん、こんばんは。在ブラジル日本国大使の山田です。

本日は、ABRAEX 設立25周年迎えたこと、おめでとうございます。

ABRAEX は、1996年に設立以降、会員は年々増加し、今や500名を超える元国費留學生が参加していると聞いています。これは、ABRAEX が長年、積極的に様々な活動に尽力してきた結果であると思います。

ABRAEX は、国費留學生選考での協力、留学説明会や渡日前留學生のオリエンテーションでの協力だけではなく、日本祭りをはじめとした日本文化紹介イベントでの協力など幅広く当館の活動に協力いただきました。

また、帰国留學生のネットワーキング強化イベントや全伯の元国費留學生会を開催するなど、元国費留學生のネットワークを拡大するためのブラジルの中でも中心的役割も果たしていただいています。

この ABRAEX の活動は、今年3月にオンラインで開催された全世界の帰国留學生総会の開会式において、鈴木隼人前外務大臣政務官から称賛されたところです。

最後に、私は 11 月 23 日に日本に帰国することとなりました。帰国前に、ABRAEX 25周年を皆さんとお祝いできたこと、本当にうれしいですし、これまでの多くの皆さんのご支援・ご協力に深く感謝いたします。

現在、新型コロナウイルスの影響で国費留学をはじめ、日本とブラジルの人的交流はまだまだパンデミック前に戻るまでは至っていませんが、皆さんのように日本を行って、深く理解してくれている方々がこれまで以上に増えてくことが、今後の日伯関係を更に強化していくための基盤であると考えています。

引き続き、ABRAEX の更なる発展と、ABRAEX と当館が緊密に連携し、日本で勉強しよう、研究しようとする日本に関心をもってくれるブラジル人がますます増えていくことを祈念して私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。